

利用者ヒアリング及び県民意見聴取

1 利用者ヒアリング

(1) 神奈川県吹奏楽連盟ヒアリング（令和 7 年 7 月 17 日実施）

- ア 中学校や高等学校の定期演奏会、大学や一般団体のコンサート、吹奏楽コンクール（横浜市、神奈川県、東関東、全日本）の会場として利用され、「吹奏楽発祥の地・横浜」にふさわしい、発表の場としても憧れのステージだった。
- イ 音響の良さが重要。大ホールの舞台スペースは現状維持、座席数も是非現状を維持してほしい。（座席にゆとりを持たせるなどの理由で減らさないでほしい）
- ウ 出演者に車椅子利用者が増えているのでバリアフリー対応を希望。
- エ 廊下の拡幅、エレベーター、土足で入れるリハーサル室、様々な広さの楽屋でホールの映像、音声が視聴できる環境、楽屋近くや各階ロビーへのコインロッカー、適切なトイレ計画、50 人程度の会議室、館内の段差の解消とフリーWi-Fi を希望。ロビーからの眺望は大切にしてほしい。ホワイエのラウンジは吹奏楽コンクールでは使わない。客室内での携帯電話の通信抑制装置を希望
- オ コンクールでは、多数の学生団体が 10～20 分刻みでトラックから大型楽器等の搬出入を行っている。雨天でも濡れない、直接舞台袖に搬入できる、演奏中でも搬入できる静穏性などを考慮して、専用の搬出入口を設置してほしい。
- カ 2 年程度前から特例申請できるとありがたい。公的施設として優しい利用料金設定、駐車場料金に上限設定を希望。（スペースの関係でバスやトラックについては、時間まで回送してもらうことはやむを得ないと思う）
- キ 一日も早い再建対策を希望する。

(2) 神奈川県高等学校文化連盟へのヒアリング（令和 7 年 7 月 18 日実施）

- ア 神奈川県高等学校総合文化祭、神奈川県高等学校美術展（以下「高美展」という。）の会場として神奈川県民ホールギャラリーを永きにわたり利用してきた。
- イ 横浜市中心部に代替できる展示施設は無い。
- ウ 高美展は県内で開催される高校生の美術展として最大規模の展覧会であり、教育的公益性も高い。展覧会開催に当たり、県民ホールギャラリーは立地・展示空間（展示面積・展示壁面長）ともに最適な会場であった。

（参考）第 71 回神奈川県高等学校美術展（R 6. 12. 2～8）

参加校数：98 校、出品作品数：884 作品、観覧者数：1544 名

- エ 建替えにあたり、従前の規模や機能などが継承されず、横浜市民ギャラリー移転時の例の

ようにスペックダウンすることを懸念している。

- オ 少なくとも、従前の展示空間（展示面積・展示壁面長）を継承した上で、内装・照明・天井の高さ・壁面までの引きなど仕様を適切に改善されることを期待する。
- カ 再建後、これまでと同様に総合文化祭・高美展の会場として利用したい。
- キ 新県民ホールにギャラリーが再建されない、もしくは従前より明らかに縮小される場合、代替の施設（従前と同等の県立の展示スペース）の建設を望む

（３） 神奈川県知的障害施設団体連合会へのヒアリング（令和７年８月１日実施）

- ア 知的障がい者の雇用を創出してほしい。神奈川県立生命の星・地球博物館とかながわ県民活動サポートセンターなどでは「ともしびショップ」を運営できている。しかし、金銭的補助が無い場合、人件費等のランニングコスト確保が難しいため運営が厳しくなる。喫茶とグッズの販売ができる。
- イ 観劇等は、知的障がい者だけのイベントを実施すれば可能。または、防音ルーム（ファミリールーム）があれば、健常者と同じ公演を鑑賞することができて使い勝手がよい。家族の方も周りに気を使わずに観劇を楽しめる。
- ウ 音や人込みに敏感な方、行列に並べない方もいるため、入口や駐車場の動線が別経路になっていると入り易いと思う。アナウンスや演劇のセリフなどは掲示板（字幕）があると聞き取れない場合でもわかりやすい。または、色々な最新技術で便利なものが出てくるかもしれない。
- エ 劇場に行けない方でも施設の中で楽しめるように、ライブビューイングのような配信などができるとうれいかもしい。
- オ 車椅子席は、いつも前方か端の方に設置されている。当事者にとって見やすいかは分らない。
- カ 美術は、知的障がい者の方の活躍が目覚ましい分野。ギャラリーがあると、発表の場所が増えてうれしい。ロビーで期間限定の展示をしたり、ロビーの一角でライブで絵を描いているところを見てもらったりもできると思う。ただ、そういう場所を障がい者が独占するのではなく、利用者の中で平等に利用できるのが良いと思う。
- キ 他の文化活動としては、ダンスが好きな方は多い。また、歌うことも好きな人が多い。知的障がい者と職員でバンド活動などしている人もいる。気軽に出演できるようなイベントがあるとよい。
- ク 避難機能については、個室があると助かる。

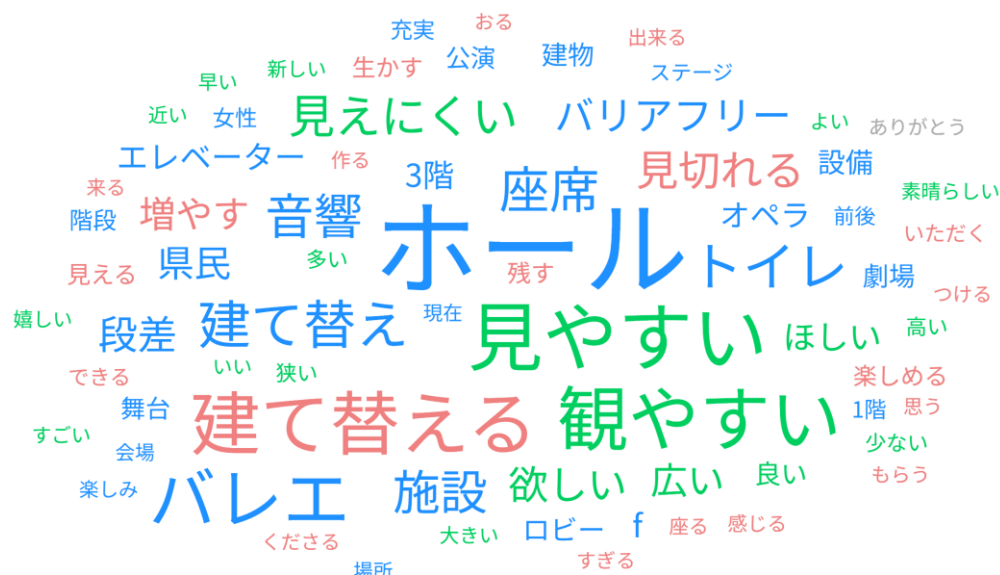
2 県民意見

(1) みんなでつくる県民ホールアイデア箱等（一部体裁を修正）

（令和7年6月18日から実施中、令和7年10月31日まで）

- ア 屋上にチケット制で花火の観覧席。人混みで危ない思いをしないで、昔見た横浜の花火をまた見たいとずっと思っている。今年、休館間際に英壺番館でお友達とランチを頂いて名残を惜しんだ。コンサートでよく行っていた県民ホールが新しくなって利用できるのを待っている。（横浜市、50代、女性）
- イ 希望する全ての方が使用できるプライベート観覧席（個室）。防音設備が整っており、乳幼児、幼児連れでも気にせず親子、家族で観覧でき、軽度、重度の障がいのある方も健常者と同じ演奏にふれることができ、高齢者の方が楽な姿勢で観覧できるようなプライベート観覧席を作してほしい。（横浜市、60代以上、女性）
- ウ 金沢公会堂で導入されているような、観客席の一番うしろにガラス越しに鑑賞できる所で、小さいお子様いても安心な親子室を作してほしい。また、女子トイレの一方通行化が劇団四季の会場で導入されていたのですが、入り口と出口が別となっており、スムーズで混雑緩和に繋がってよいと思いました。（横浜市、30代、女性）
- エ 横浜には、みなとみらいホール、神奈川芸術劇場、ミズキーホールなど、それぞれ音楽や演劇に適したホールを持っているのでこれ以上ホールはいらない。緑化運動しているため、庭園を作ってみてはどうか。（横浜市、40代、女性）
- オ 大ホールにパイプオルガンを設置して欲しい。オーケストラでサン＝サーンスの交響曲など、パイプオルガンを使用した楽曲を聴いてみたい。設置、メンテナンス費用がかかると思うが、音楽ホールを新しく作るのであれば、設置して欲しい。小ホールも作るなら木の温もりを感じるホールが良い。あと、裏方さんが楽出来る、最新の舞台設備があると、後に改めて改修する費用が無くなると思うので予算に限度があると思うがなるべく取り入れたほうが良いかと思う。（横浜市、60歳以上、女性）
- カ 神奈川県民ホールの面積は大きいけど、観客席がもっと増えたら嬉しい。（横浜市、10代、男性）
- キ 「プロジェクションマッピングがしやすいような、白くて大きな床や壁」と「超巨大液晶画面」を用意しておくと、巨大デジタルアートで人を多く集めやすくなると思います。それを見るだけでも県民ホールに行きたくなるような、どの県にもないような、巨大でインパクト抜群のデジタルアートを見てみたいです。（千葉県、40代、男性）

- (3) 主催事業におけるアンケート（※ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析）
県民ホールが実施した主催事業の中でのアンケート「新しい県民ホールについてのご意見（自由記述）」の回答を分析した。



※ ワードクラウドとは、テキストデータ内の単語の出現頻度に応じて、文字の大きさを変えて表示する視覚的な表現方法のこと。

この文章は、ある劇場の建替えに関する意見や要望をまとめたもので、利用者の視点からの改善点が多く含まれています。以下に要約を示します。

「急勾配で見やすいが、3F、2Fとも階段が結構大変になってきました。まずは建物内エスカレーター設置をお考えください。」利用者は、特に高齢者や身体に不自由がある人々のためにエスカレーターを設置を求めています。

「トイレが各階毎に欲しい。数多く。」多くの意見がトイレの数や配置に集中しており、特に女性用トイレの不足が指摘されています。

「どの席でも見やすい構造になって欲しい。」利用者は、座席の配置や構造が視界を遮らないように配慮されることを望んでいます。

「思い出が多いホールなので全く別のものというよりは少し名残があるのが嬉しい。」
利用者は、建替え後も以前の雰囲気や思い出を残してほしいと願っています。

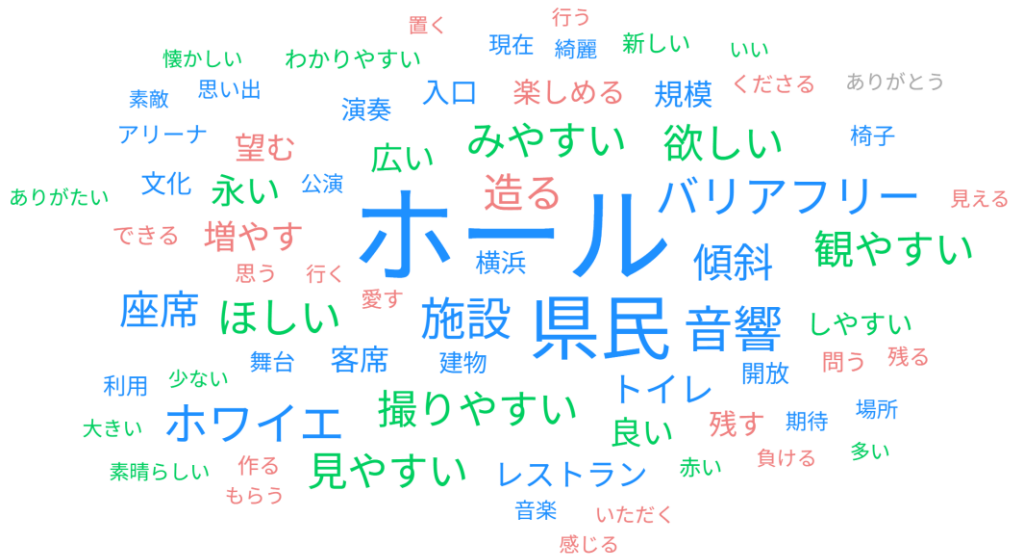
「良質な音響効果、エレベーターの設置、女性トイレの数を増やす。」利用者は、文化的な価値を維持しつつ、現代的な設備を整えることを求めています。全体として、利用者は新しい劇場が今までの良さを残しつつ、利便性や快適性を向上させることを強く望んでいることが伝わります。

AI (Chat GPT) による箇条書きでの要約

- 女性用トイレを増やした方が良いと思います。
- 客席が多く、見やすい角度にしていきたい
- どの席でも見やすい構造になって欲しい。
- 3F席でしたが、感動しました。
- 必要なのはエレベーターとエスカレーターぐらいと思います。
- 上の階まで見切れがなく、見やすい配席。
- 舞台・芸術の鑑賞ができるホールを希望します
- バレエ、オペラなどの公演ができる施設に是非。
- また、オーケストラやバレエの公演を増やしてほしい。

イ 吹奏楽フェスティバル アンケート結果（令和7年3月16日 回答者数：186）

ワードクラウド分析



AI (Chat GPT) による要約文

この文章は、県民ホールに関する意見や要望を集めたもので、主にホールの建替えや改修に関する意見が述べられています。以下に要約を示します。

1. ****ホールのシンボルとイメージの継承**:**
「今の県民ホールのシンボルやイメージを引き継いでほしい」との声が多く、特に大ホール入口の絵画や赤い絨毯、開放的なロビーの維持が求められています。
2. ****音響と利用性の重視**:**
「音響の良いホール」や「県民が利用しやすい形で音楽も演劇も楽しめる場」といった意見があり、音響効果や利用のしやすさが重要視されています。
3. ****施設のバリアフリー化**:**
高齢者や足の不自由な方への配慮として、「エレベーターやエスカレーターを設置してほしい」との要望があり、トイレのバリアフリー化も求められています。
4. ****イベントの多様性とアクセスの向上**:**

ョップを入れてほしい。」高齢者や障がい者が利用しやすい施設にするための要望が多く寄せられています。

2. ****音響と視認性の向上**:**

「どの席からも舞台が見やすく、音響が最高のホール、オペラの公演に良いホール」音響の質や視認性を重視する意見が多く、特に音楽や演劇の公演に適した設計が求められています。

3. ****トイレの数と配置**:**

「トイレをたくさん作ってほしいです。トイレに並ぶ時間が短くなるよう個室の数を増やしてほしい」トイレの数を増やし、利用しやすい配置にすることが強く求められています。

4. ****多様な利用目的に対応**:**

「音楽、舞台が楽しめるホール、いろいろな使い方ができる施設にしてほしい」様々なジャンルの公演やイベントに対応できる多機能なホールの設計が期待されています。

5. ****景観との調和**:**

「横浜の街並みに似合う建築、樹木との調和のとれた自然にあふれる県民の癒しとなる施設になってほしいです。」周囲の景観と調和したデザインが求められ、地域の文化や歴史を反映した施設であることが望まれています。このように、県民からはバリアフリーや音響、トイレの数、多様な利用目的、景観との調和といった具体的な要望が多く寄せられており、これらを反映した新しい県民ホールの実現が期待されています。

AI (Chat GPT) による箇条書きでの要約

- 新しい県民ホールを楽しみにしています！
- あたたかみのあるホールにして欲しいです。
- レストラン、カフェがあるとよいと思います。
- 本格的な音楽ホール。女子トイレを多くしてほしい
- 座席も、もう少しゆったりしてたらよいと思います。
- バリアフリー化、トイレの数を増やしてほしい。
- 客席へのエスカレーター、エレベーターがあると良いですね。
- 座席がかぶらない見やすい客席にしてほしいです
- トイレをスムーズに使えるようにしてほしい。